

注意:当該情報は更新時点における情報です。最新情報は排出事業者が自らの責任として確認をしてください。

様式2号

## 排出事業者情報

新規登録・更新日 令和5年11月17日

会社名 YKK AP株式会社 事業所名称 東北製造所

所在地 〒 989-6392  
宮城県大崎市三本木字吉田1番地

TEL: 0229-52-3500 FAX: 0229-52-5456

Webサイト <https://www.ykkap.co.jp/>

連絡先 環境施設管理課 横澤  
0229-52-5028

### 会社概要

YKK AP株式会社東北製造所は昭和49年（1974年）に操業を開始し、樹脂窓、アルミ樹脂複合窓、玄関ドア、木質インテリア商品、エクステリア商品、ビル商品、リフォーム商品を生産し、東北圏内および全国各地へ高品質な製品を供給しています。

### 全景・外観



### 代表商品

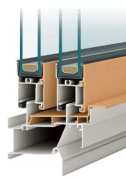
樹脂窓、アルミ樹脂複合窓、玄関ドア、木質インテリア商品、エクステリア商品、ビル商品、リフォーム商品を生産している。



樹脂窓「APW330」



樹脂窓「APW430」



アルミ樹脂複合窓



玄関ドア



室内ドア

### 環境配慮の取り組み

#### SDGsに向けた取り組み

・持続可能な社会の構築をめざして

YKK APでは環境方針として、持続可能な社会づくりの貢献を掲げており、再資源化やゼロエミッションを目標としたさまざまな活動を展開しています。

・エコプロダクツの開発

YKK APでは「省エネルギー」「省資源」「リサイクル」「生態系配慮」という4つのキーワードをコンセプトに、生産・使用・廃棄のライフサイクルを通して、環境負荷が少なくお客様の健康にやさしいエコプロダクツの開発を進めています。

### 脱炭素に向けた取り組み

#### 木くずを利用したバイオマスボイラーの活用

木質製品の生産で発生した木くずから、木質ペレットを製造し、ボイラーの燃料として利用しています。発生した蒸気は生産ラインで使用しています。このバイオマスボイラーの活用により、産業廃棄物および重油使用量の削減を行っています。



注意:当該情報は更新時点における情報です。最新情報は排出事業者が自らの責任として確認をしてください。

### サーキュラーエコノミーに向けた取り組み

#### 圧縮による減容化

発泡スチロールを圧縮減容器にて圧縮し、下の写真のようなインゴットを作成し、路盤材の原料として売却しております。



### SDGsに向けた取り組み

#### YKK AP 環境方針

YKK APは、環境経営方針を受けて、環境マネジメントシステムを継続的に改善しながら、ライフサイクルの全ての段階で環境価値を創出するとともに、環境負荷ゼロに向けたグローバルな環境負荷低減活動を実践します。特に、以下の4つの環境課題について、目標を設定し、その達成に向けて行動します。

気候変動

資源循環

水

生物多様性

### その他環境活動

#### 自然と調和した工場づくり

事業所内に環境保全のシンボルとして、1万平方メートルの水公園を配し、地域の環境づくりを推進するとともに、周辺の自然と調和しながら美しい田園風景を守り続けています。

